

Kandai Style

2022.12 Vol.503
関西大学通信

この1年を振り返って
留学生に聞く。

この1年を振り返って 留学生に聞く。

関西大学に留学している学生にこの1年間で楽しかったこと、うれしかったこと、日本に来て驚いたことなどを尋ねました。私たちが普段気付かない、日本の良さが垣間見えました。



< 出身国 >
タイ

チャイピン タチャマポーンさん

(留学生別科)

日本のすごいところは
時間に正確な交通機関

タイではバスやバイクタクシーが来るまでじっと待ちます。市内から1時間ぐらい離れた町に住んでいた時、週末に市内へ遊びに出掛けると、帰りのバスがなくなる時間が早いのので、夜の7時には戻らなくてはいけません。夜、遊びに行けないのです。それに比べて日本はどこへでも電車で行けて、しかも時間通りに来ます。これはすごいことです。



桜

留学前に仕事と旅行で20回くらい日本に来ましたが、満開の桜を見たのは4月に留学生別科に入学した時が初めてでした。どこに行ってもピンク色の桜がたくさん咲いていて感動しました。最近楽しいことは、日本語を上達させたいと考えて始めた接客のアルバイト。お客さんに道案内をしたり日本語を話せない海外から来た人に英語で説明したりするのが好きです。人助けができて役に立てるのがうれしいです。

これが好き!
ユニバーサル・スタジオ・
ジャパンと
L'Arc~en~Ciel



好きな食べ物は
パンケーキ

1000000人の
キャンドルナイト
@OSAKA CITY



< 出身国 >
インドネシア

ヴァレンティノ シルヴァニアさん

(社会学部2年次生)

3年ぶりの帰国

夏休みの1カ月間インドネシアに帰りました。久しぶりに家族や友達と会ったり、懐かしい料理を食べたりして有意義でした。でももっと母と父と過ごしたいなと思いました。

インドネシアの人々のコロナに対する意識はそれほど高くありませんが、国の管理は厳しいです。例えば、ショッピングモールや百貨店にはたくさんの警備員がいて、マスクをしていないと注意されます。建物に入る前にはアプリでのチェックインが必要です。

インドネシアの主な交通手段はバイクか車です。私は運転免許を持っていないので、出掛ける時は両親が運転する車に乗るかタクシーを利用するかのどちらかです。コロナ禍だから、タクシーに乗るのを両親が許してくれなくて、出掛けられるのは両親が休みの週末だけでした。日本は交通手段が便利なので毎日のように行きたい所に行けるのがいいです。

故郷の伝統的な食べ物
「PECEL(ペチェル)」



好きな
キャラクターの
ミニオン



これが好き!
ユニバーサル・スタジオ・
ジャパン

USJにて



< 出身国 >
スウェーデン

マンファード ヤコブ カツルさん

(留学生別科)

初めてのATM

スウェーデンはコロナ禍でもロックダウンをしなかったですし、マスクを着けるか着けないかは自由でした。ですから、マスクをして生活するのは日本に来てからです。

驚いたのは家賃をATMから払うこと。スウェーデンでは30年ほど前からインターネットで振り込むのが一般的なので、昔にタイムスリップしたみたいでした。日本に来て初めてATMを使いました。街に出るといつも誰かに話し掛けられます。日本人は内気だと言われますが僕はそんな印象はないです。ポジティブで優しいです。

少し前に彼女ができました。相性がいいですし価値観も

合っているから幸せです。美術館や博物館に出掛けたり、映画を見て一緒に食事をしたりにしています。彼女

が大阪や京都を案内してくれます。一番好きな神社仏閣は銀閣寺で、雰囲気が良かったです。



これが好き!
うどん

京都にて



日本で迎えた
22歳の誕生日



今年の4月に
見た夜桜



< 出身国 >
ウズベキスタン

オビッドホノフ サイドボキルホンさん

(交換留学生)

日本人のように日本語を
話せるようになりたい

タシケント国立東洋学大学から交換留学生として9月に日本に来ました。関大には私のような留学生がいろいろな国から来て、日本人もみんな一緒に勉強できる国際色豊かな環境があること、そして大阪弁にも興味があったのでこの大学に決めました。

歴史が好きで世界中の歴史を勉強しました。日本が、第二次世界大戦後の短い期間に経済を発展させたことにごく興味を持ちました。日本人の考え方や努力によって発展できたのだと思います。日本人は親切ですし、何かをする時には心を込めて最後までやり遂げます。ウズベク人はみんな日本が好きで、日本のことをよく知っています。

楽しみなのは日本人が話すナチュラルな日本語を学んで、うまく話せるようになること。そして、論文の書き方も勉強して日本語で論文を書けるようになりたいです。

ウズベキスタンの都市
ブハラにある
ミルアラブ・マドラサ(左)と
ミノライカロン(右)



< 出身国 >
マレーシア

ムハマド アナス ビン アズライさん

(経済学部4年次生)

ゴールデンウィークに
サプライズ帰国

コロナ禍で自宅にいる時間が増えたので、健康のためにダンベルを買って筋トレを始めました。また、大学の授業以外に新しいことを勉強したいと考えてオンラインでプログラミングを学んだり、今まで作ったことのない料理に挑戦したりしました。得意料理はラザニアです。早く安くおいしくできるレシピをと、ホワイトソースとミートソース作り

に挑戦。始めは上手くできませんでしたが、今では最高においしく作れるようになりました。

今年のゴールデンウィークに両親に内緒でマレーシアに帰国しました。母は僕の姿を見ると涙を流して、本当に僕なのか確かめるように何度も触れて、帰国を喜んでくれました。久しぶりに家族や親戚と食事をして楽しい時間を過ごしました。

ホームシックの時に
必ず作るマレー料理



2年ぶりの
家族写真。
兄に基平を
プレゼント



大阪から京都に
長距離
サイクリング



新年を迎える
マレーシアの花火



情報セキュリティを見直そう!

私たちは、スマートフォンやパソコンで、インターネットや電子メールなどのサービスを日々利用しています。だからこそ、重要な情報が外部に漏れたり、ウイルスに感染したり、普段使っているサービスが急に使えなくなったりしないように、情報セキュリティ対策をすることが大切です。皆さんはしっかりと対策していますか?今月号の誌上教室では、情報セキュリティを見直すきっかけとなるような記事を紹介いたします!

アンケート期間: 2022年9月9日~10月3日 対象者: 学生 回答者数: 333人

情報セキュリティって何?

情報セキュリティという言葉は、一般的には、情報の機密性、完全性、可用性を確保することと定義されています。

機密性

ある情報へのアクセスを認められた人だけが、その情報にアクセスできる状態を確保すること

完全性

情報が破壊、改ざんまたは消去されていない状態を確保すること

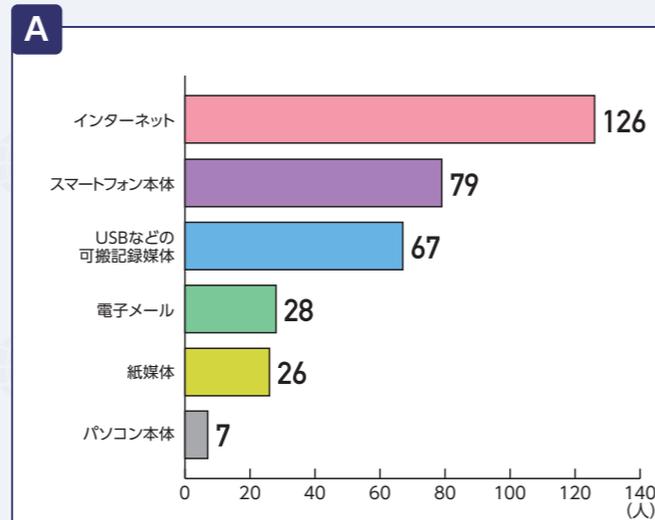
可用性

情報へのアクセスを認められた人が、必要時に中断することなく、情報にアクセスできる状態を確保すること

総務省ウェブサイト「国民のための情報セキュリティサイト」
(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/intro/security/index.html(参照 2022.10.3))より引用

アンケート結果

Q 情報漏洩や紛失が発生する頻度が最も高いのは、どの媒体だと思いますか?



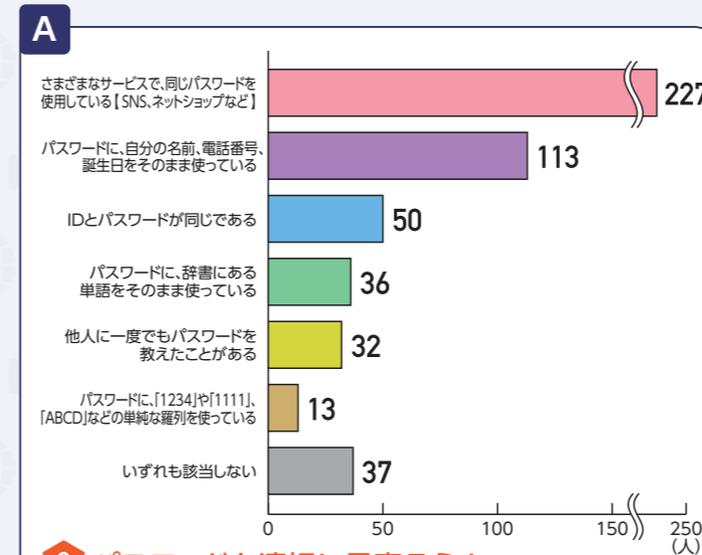
紙媒体の取扱いに注意

アンケート結果として、1番多かった回答はインターネット、次にスマートフォン本体、USBなどの可搬記録媒体…と続きますが、実際に情報漏洩や紛失が発生する頻度が最も高いのは「紙媒体」と言われています^(*)。インターネットをはじめとした電子媒体でのセキュリティ対策ももちろん重要ですが、紙媒体に対するセキュリティ対策も怠ってはなりません。書類などを処分する際はシュレッダーにかける、机などに置きっぱなしにしない、持ち運ぶ際は十分に注意するなど、基本的なところから対策を心掛けましょう。

(*) JNSA「2018年 情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」
(<https://www.jnsa.org/result/incident/2018.html>) および
個人情報保護委員会「年次報告・上半期報告」
(<https://www.ppc.go.jp/aboutus/report/>)の結果によるもの。

アンケート結果

Q あなたが普段使用しているインターネットサービスや電子機器などのパスワードについて、該当するもの全てにチェックしてください。(複数回答可)



パスワードを適切に見直そう!

3分の2以上の方が、「さまざまなサービスで、同じパスワードを使用している」という結果となりました。その他、一つでも上記の選択肢に該当するパスワードには危険が潜んでいます。安全なパスワード作成のポイントを参考に見直しを行いましょう!

安全なパスワードとは?作成のポイント

- 最低でも10文字以上の文字数で構成されている。
- パスワードの中に数字や、「@」、「%」、「!」などの記号も混ぜている。
- パスワード内のアルファベットに大文字と小文字の両方を入れている。
- サービスごとに違うパスワードを設定している。

IPA独立行政法人情報処理推進機構ウェブサイト「チョコッとプラスパスワード」
(<https://www.ipa.go.jp/chocotto/pw.html>(参照 2022.10.3))より引用

ITセンター作成

「情報リテラシー向上のための動画コンテンツ」を公開しています!

関大LMSで以下の動画を公開しています。閲覧方法などの詳細は、[関西大学ITセンターウェブサイトの「情報リテラシー動画公開」ページ](https://www.itc.kansai-u.ac.jp/literacy.html)をご確認ください。



<https://www.itc.kansai-u.ac.jp/literacy.html>

動画一覧

- 2022年度作成
 - 情報の共有と発信 ~設定を理解してSNSを利用~
 - スマホやSNSへの依存と対策
 - SNSのトラブル
 - 実名または匿名による情報発信と責任
 - SNSの炎上・拡散と影響
 - 情報の信憑性
- 2021年度作成
 - コピー・引用
 - メール・スマホマナー
 - 著作権の侵害 ~メディアの勝手な利用~
 - 著作権の侵害 ~違法なダウンロード~
 - 誹謗・中傷
 - 偽警告画面(ネット詐欺)
 - メール詐欺
 - パスワード管理(不正アクセスの防止)



PROFESSOR'S COMMENTS 社会安全学部 河野和宏准教授

情報セキュリティ対策は、技術、物理、人、組織の4観点から行われますが、その中で最も弱いのは人、と言われています。外部からのサイバー攻撃も近年増えてはいるものの、いまだに情報漏洩や紛失の原因の多くは、人の不注意によるもの(管

理ミス、設定ミス、誤操作、紛失・置き忘れ、etc.)になります。紙媒体からの漏洩が多いのも、デジタル媒体と異なり技術的対策をとるのが難しく、かつそこに人の意識が向きづらいからでしょう。

悪意をもって攻撃を仕掛ける人は、そうした対策が不十分などところを執拗に狙ってきます。何らかの理由で漏洩したIDとパスワードを使ってログインを試みる、パスワードの使いまわし

を狙った攻撃もその一つです。成功率がほかのパスワードに対する攻撃と比べて極めて高いのが特徴ですが、今回のアンケート結果のように皆さんが使いまわしをしているから、といえるでしょう。

情報を守るためには、皆さんの協力が必要不可欠です。他人事と思わず、一人一人が高いセキュリティ意識をもって行動するよう心がけましょう。

次回のテーマは…「動画の撮影・編集の疑問を解決しよう!」

スマートフォンの普及に伴い、関大生も動画を見る機会や撮影する機会が増えたのではないのでしょうか。1月号の誌上教室はスマートフォンに特化した動画撮影・編集のコツを紹介します。

製造業／開発



ダイキン工業株式会社

上條 涼さん

浜松市立高等学校出身

2018年化学生命工学部卒業

ミクロン単位の緻密な設計と数値による試算の結果を製品として実体化することが開発の醍醐味

ダイキン工業株式会社金岡工場に勤務する上條涼さんは、圧縮機グループに所属し、業務用エアコンに搭載されている圧縮機の開発業務に携わっています。空調機に興味を持ったのは、2014年のFIFAワールドカップ南アフリカ大会のスタジアムにダイキン工業の空調機が使用されていることを知ったため。上條さんは、この会社なら世界規模で人や環境により良い影響を与える仕事ができると感じ、入社を志望しました。

エアコンの室外機に搭載されている圧縮機は、温度をコントロールする「心臓」にあたる部分です。馬力や耐久性、品質を向上させて、製品の信頼性を上げるために部品の構造の検討や解析をはじめ、2D図面や3Dモデルの作成、それを用いた要素試験に日々取り組んでいます。

在学時に図面作成とは程遠い有機化学を研究していた上條さんは、入社して初めて図面を見た時に部品の隙間の幅がミクロン単位で決まっている繊細さに驚いたと言います。現在の業務内容は、学生時代に学んでいたこととは大きく異なるものの、化学生命工学部で学んだ「疑問を実験によって検証し、考察して、答えを明らかにする」という姿勢は役に立っているそうです。3Dモデルや試作部品の構造の検討、実機試験、それによる課題の解決や新たな発見に面白みを感じているのだとか。

図面作成は先輩たちに教えてもらいながら慣れてきたものの、自分が考案した図面の構造や数値の根拠を上司に伝える際に理論立てて説明することに苦労していると話します。また、エアコンはさまざまな部品で成り立っているため、グループ内外での連携は必須です。これには学生時代にやっていたテニスサークルの運営やアルバイトを通して得た、相談・質問しやすい環境づくりやスムーズに作業を行う工夫をしてきた経験が役に立っているそうです。

就職活動では、専攻の化学分野にこだわらずさまざまな業種・職種に応募する中で、部品や機器に触れる仕事が向いていると、改めて感じるようになったと言います。「皆さんも少しでも興味があれば柔軟に挑戦してみてください。成功しても失敗しても学べることはたくさんあります」と後輩たちに向けて語りました。

ある1日のスケジュール

- 8:30 出社、メールチェック
- 8:40 業務内容の確認
- 9:00 チームミーティング
- 9:20 実機試験、図面作図
- 12:20 昼食
- 13:05 品質管理部や製品グループとのミーティング
- 14:00 部品の検討、確認
- 図面の設計・解析
- 18:00 退社



必須アイテムは、会議や設計に欠かせないノートPCとインカムとスマートフォンです。

Developer

VIVA!!

学び易



法学部 法学政治学科

「専門演習 1」

中村 知里 准教授

国際的な目線を養う

問題を見つけ、調べて考え、意見を述べる。

中村知里准教授のゼミは「国際私法に関する諸問題の検討」がテーマです。国際私法に関する理解を深め、議論を通して主体的に考える能力を高めることを目標としています。

国際私法とは、外国が関わる法律関係を規律する法分野のこと。外国企業との契約や、外国人が日本で結婚する際のルール、国際結婚における離婚時の子どもの扱いなど、日本の法律だけでは適切に解決できない時に、どの国の法律を使えばいいのかを検討して決める分野です。

「グローバル化が進む今、国際的な法律関係の扱いは、本当に皆さんの身近に迫ってきている問題です。民間企業へ入社すれば海外と取引することもありますし、公務員になれば外国人の戸籍を扱うかもしれません。個人でも、ショッピングサイトで輸入商品を買えば国際契約を結ぶことになり、SNS でトラブルになった相手が実は外国に住んでいて名誉毀損で外国の法律が適用されるかもしれません」と中村准教授。

今学期のゼミでは「国際私法 判例百選」という本から一人一人興味のある題材を選び、ディスカッションやプレゼンテーションを通して考察を深めています。選んだ判例を批判的に見て、いろいろな学者の意見を調べ、その判決が問題とした論点を明らかにした上で、自分の考えを発表します。この一連の流れの中で国際私法の知識を深めながら、自分の意見を固め、論理的に根拠を示して説明できる力が付くようになります。

最後に中村准教授は、「自由に意見を交わしやすいアットホームな空気のゼミなので、気負わず学べますが、しっかり準備をして、積極的、主体的な態度で課題に取り組んでほしいと思います。学生のうちに国際的な目線を養い、問題を見つけ、調べて考え、意見を述べる。そこで養われる力は、あらゆる場面で役立つ力になると思います」と締めくくりました。



福原雄斗さん(3年次生)

国をまたぐトラブルは、どの国の法律を使い、どう裁判するのか、これが国際私法の面白いところです。今年の夏、保険会社のインターンシップに参加した際に、法律と保険の考え方には論理的で似た部分も多く、手応えを感じることができました。法学部は卒業にゼミが必須ではありませんが、多角的な視点や伝え方が学べるのでぜひゼミに入ってほしいです。



山田紗加さん(3年次生)

2年次の時、中村先生の授業に興味を持ち、このゼミに入りました。ゼミで判例について発表する中で、説明する力や論理的思考力、グローバルな視野を養うことができています。仲間との距離が近くて発言しやすいですし、先生も手厚くサポートしてくれますので、発表が苦手な人でも意欲的に学び、これからの時代に必要となる力が身に付くと思います。

「関大マグマ丼」の秘密

——マーボー丼と「マグマ大使」——

千里山キャンパスの学生食堂で、半世紀近く学生の人気を集めているメニューがあります。「関大マグマ丼」。唐揚げの上にマグマを思わせる「マーボー豆腐」をたっぷりとかけた丼で1杯560円(税込)。「値段の割にボリュームたっぷり」と好評で、最近もメディアに登場するほど話題性に富んだメニューです。

そのマグマ丼の誕生と密接な関係にあるのが、関西大学応援団のマスコットソングです。そのストーリーは、半世紀ほど前にさかのぼります。

応援団とマスコットソングの誕生

今年で100年の歴史を誇る関西大学応援団の創設から半世紀あまりたった1980(昭和55)年、応援団のマスコットソングを選ぼうという気運が高まりました。関西学院大学の「関学エイトマン」、同志社大学の「同大アトム」、立命館大学の「立命飛雄馬」のように、アニメなどの有名なメロディーを使ったマスコットソングが既に存在し、対外試合などで盛んに演奏されていたからです。

学内募集の結果1位は「ムーミン」、2位は「オバケのQ太郎」でした。しかし「ムーミンでは応援歌にならんし、オバQは迫力がない」(関西大学応援団史)というわけで、力強く軽快なテンポの「マグマ大使」が選ばれました。「マグマ突き」は、仲間を鼓舞するだけでなく、相手校を圧倒させるほどの力があります。

「関大マグマ丼」の誕生

マグマはテレビの特撮番組「マグマ大使」のテーマソングで、1960年代後半に子どもたちから圧倒的な人気を得ました。テーマソングの募集時期は、ちょうどその子どもたちが本学に入学したころにあたり、誰もが親しんでいたもので、違和感なく受け入れられたそうです。

同じ頃、学生食堂では新しいランチメニューが検討されていました。そこで、溶岩やマグマをイメージさせる色やピリ辛感のあるマーボー丼をマスコットソングの人気にドッキングさせた「関大マグマ丼」が誕生したわけです。



演舞演奏の締めで「関大ファイト オー」と呼ぶと共に
団員全員でマグマ突きをしている様子

学食からコンビニ弁当へ

関大マグマ丼はかつてコンビニエンスストアにも登場しました。テレビ番組などで次々に取り上げられたことに目を付けたファミリーマートが、このメニューを期間限定のオリジナル商品として関西の約1800店舗で一斉に売り出したのです。当時のレシピを参考に、マーボー豆腐の豆腐はマグマからあふれ出す溶岩をイメージして、通常より大きめにカットしてあり、1杯450円(税込)で売り出され好評でした。

関大マグマ丼は今でも千里山キャンパスの凜風館の食堂で販売され、関大生に愛されています。



※味噌汁は別売りです



人間健康学部 2年次生

久保 智聖さん

今滑れることへの感謝と喜びを
演技を通して表現する力を身に付けたい

体育会アイススケート部フィギュア部門に所属する久保智聖さんは、全身を使って表現できるところがフィギュアスケートの魅力だと語ります。始めたのは3歳のころ。共に関大に通う2歳年上の姉・舞和さんの影響で自宅近くのスケート教室に通い始めました。その後、小学3年生の時に長光歌子コーチと出会い、たかつきアイスアリーナで指導を受け、現在は本田チームに所属しています。練習メニューにも取り入れられているクラシックバレエの経験を生かし、表現力に磨きをかけています。

授業のある日は、授業前に1時間半ほどアイスアリーナで練習をしてから堺キャンパスに向かいます。人間健康学部ではトレーニング方法や栄養学のほか、スポーツ心理学で試合の臨み方や集中力の持続について学ぶことができ、選手として生かせることが多いと言います。

「高校2年生の秋に足を負傷し、大学入学までスケートができない時期がありました。でも夢だった関大への進学を諦めず、地道な努力と周囲のサポートのおかげでスポーツフロンティア入試で合格することができました」と語る久保さん。家族、特に姉の舞和さんがお見舞いや復帰明けの練習にも付き添うなど、入院中や退院後のサポートをしてくれたおかげだと感謝しています。

今年8月、2年ぶりに出場した全大阪Ⅱフィギュアスケート選手権大会の選手権女子部門で4位に入賞し、10月の近畿選手権にも出場することができました。今はリハビリを続けながら、スピンやジャンプなど高得点につながる技を重点的に練習し、全日本選手権の出場を目指しています。

以前は成績や演技に対するプレッシャーも感じていましたが、けがを経てポジティブに、楽しく取り組めるようになりました。「難しいジャンプが跳べた時は単純にうれしいですし、何よりスケートができることに喜びを感じています。試合で好成績を収めることで、家族をはじめ、お世話になった方々に恩返しをしたいです」と意気込みを語りました。



仲の良いメンバーとアイスアリーナの前で
(本人は左端)

次回は、久保さんからのご紹介で大杉有輝さん(総合情報学部4年次生)が登場。お楽しみに!

Chisato Kubo

学部・研究科・併設校トピックス

法学部／法学研究科

高校生対象の「模擬講義」の実施

法学部では、他学部同様、高校生対象の模擬講義を実施しています。本年度の9月末時点で、私は、二度、講義しました。高校生の目標は明確で、模擬講義にも積極的に参加してくれるので、私自身、大学での授業とは異なる「楽しさ」を感じています。模擬講義を通して、高校生の文理や学部の選択に少しでも役立つことができると思っています。それと共に、法律学・政治学の「面白さ」を体感してもらい、一人でも多くの生徒が関西大学法学部に魅力を感じ、入学してきてほしいと願っています。

(学部学生相談主事 佐伯和也教授)

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

あきらめ悪く

年末年始が近づいて来ましたが、文学部の4年次生の皆さんにとっては、卒業提出後がお正月です。今現在、比較的余裕のある人、お尻に火が付いている人、もしかすると、お尻に火が付いていることに気付いていない人もいるかもしれません。けれども、卒業論文はどの人にとっても小中高大と過ぎてきた時間の集大成です。最後まであきらめ悪く進めましょう。提出まで、あきらめの悪いことは絶対です。

皆さんの卒論が稔り多いものになりますように。そして、提出後、良いお年をお迎えください。

(村田右富実教授)

経済学部／経済学研究科

ゼミの履修制度が変わりました

経済学部のゼミナール履修制度が変わり、多くの2年次生が10月から始まったゼミの説明会、個別相談会、見学などに参加し、ゼミの応募に至ったことでしょうか。

ゼミの履修や選択は大学生生活での大きな一コマですが、大切なことは大学生生活を通して何をしたいのか、何を学ぶのかということです。皆さんには、それぞれの選択に応じて経済学の学習を深め、ゼミ活動、留学、資格取得など大学生生活後半の2年間を充実したものにされることを望みます。

(学部長 佐々木保幸教授)

政策創造学部／ガバナンス研究科

年末年始の過ごし方

12月になりました。年末年始を皆さんはどのように過ごされるのでしょうか？大学生の皆さんにとっては、年が明けると期末試験もありますし、もしかしたら忙しいかもしれませんね。そんなことはすっかり忘れてのんびり楽しく過ごしているのかもしれませんが。私は去年までこの時期とても忙しく、年末年始ののんびりした雰囲気を満喫できませんでした。

ただ、今年はどうやらのんびり過ごせそうです。ともあれ、(少し早いですが)良いお年をお迎えください。

(入試主任 吉川大介教授)

外国語学部／外国語教育研究科

「いま」動き出そう！

「やらないと」や「やろう」と思ったことができず、「今は忙しいから後で…今日は眠たいから後で…」と言いつつしているうちに、年末を迎えてしまっていないですか？私もこのような経験をしたことが(何度も?)あります。物事の実行力が低い人は行動の起点を作りたがるようです。新年？新学期？実は何か始めるのにベストな起点はなく、常にベストタイミングは「いま」です。新年を待たず、やるべきことやチャレンジしてみたいことに向けて動き出しましょう。自戒の念を込めて。

(植木美千子准教授)

人間健康学部／人間健康研究科

やっと逢えるぞ!! ハワイ

3年ぶりの国際健康福祉実習(ハワイ)が実施されます。本実習はハワイ州オアフ島に10日間滞在して、ハワイ大学マノア校を起点に屋内外におけるレクリエーション・プログラムの受講、福祉施設の見学、地域社会における農園を活用した地域福祉の実験などを体験的に学び、ハワイにおける多文化社会の在り方と国際的なWell-beingの理解の醸成を目指します。

(灘英世教授)



各学部・研究科・併設校のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

英語でビジネスを学ぶBestA

BestA(ベスタ:Business English Study Abroadの略)は、ビジネス英語の修得に特化した商学部独自のプログラムです。

イギリスのヨークに4週間または1学期間滞在する二つのコースを用意。ビジネスに関する英語講義、英語でのプレゼンやディベートなど、現地滞在・体験型プログラムを通じて、実践的な英語力を修得しましょう。カリキュラムに、現地の人々や他国の留学生との交流プログラムが含まれていることも魅力の一つとなっています。

(教学主任 辻美枝教授)

社会学部／社会学研究科

ニュースを読む癖を付けよう！

「メディアの情報を鵜呑みにしてはいけない」——おそらく大学の講義でも耳にする言葉でしょう。ネット上のデマやフェイクニュースが問題視されている現状では、事実を伝えるニュースも例外ではありません。しかし、「現実」を知るにはニュースは必須です。出来事の意味を理解するには普段から多様なニュースに接触し、多角度から社会を見る眼を養うことが肝要です。ニュースを読む癖が付けば、事件の実相を見極める力が自ずと身に付くはず。この1年の重大ニュースにも注目してみましょう。

(吉岡至教授)

総合情報学部／総合情報学研究科

映像制作に関する連携協定を締結

総合情報学部が誇るスタジオ設備を、より有効に活用していくために、株式会社放送映画製作所と連携協定を締結しました。放送映画製作所は、教育後援会や校友会のイベントなどで映像制作・撮影を行うなど、関西大学とは縁が深い会社です。この連携を通じて、撮影・編集技術やコンテンツ制作のノウハウについて指導をいただいたり、現場での実践経験を積ませていただくなど、本学の理念である「学の実化」に根差した教育・研究に結び付くことが期待されます。

(学部長 名取良太教授)

社会安全学部／社会安全研究科

レストランミュージズ

ミュージズキャンパスの学食がリニューアルして美味しくなっています。唐揚げ、チキン南蛮、日替わりの各定食が500円です。カレー、ラーメン、うどんなどの定番メニューも毎日提供されています。オムライスは教職員にも人気です。支払いにはICカードが使えます。

(林能成教授)



会計専門職大学院

レバレッジ

レバレッジとは「てこの原理」のことです。1の力が3倍・5倍の力になります。金融で「レバレッジ」とは、先物取引や信用取引で委託証拠金の何倍もの取引を行うことを意味しており、リスクの高い投資の代名詞です。

しかし、学生時代の資格取得は、就職に有利になるという形のレバレッジもあるように、大学・大学院での努力とその継続は、「レバレッジ」が効いて、将来の金銭的あるいは精神的な面で大きな成果をもたらすことになり得ます。こちらが、本来の「てこの原理」ではないでしょうか。

(宗岡徹教授)

関西大学第一中学校

中3 ケアンズ海外英語研修

7月31日～8月12日の日程で、中学3年生29人がオーストラリアのケアンズに海外英語研修に行ってきました。コロナウィルスの影響により実に3年ぶりの開催となりました。語学学校でたっぷり英語に触れ、現地の小学校との交流で国や言葉を越えた心のつながりを感じ、ファームステイやグレートバリアリーフなどでは桁違いに広大な自然に包まれて、「大感動の13日間」でした。

(学年主任 伊川敦教諭)



システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

理工系学部でのさまざまなイベント

今年度より、関大では対面式イベントが徐々に再開されています。理工系学部では、高大接続セミナー「関大の研究を体験する」や、規模を縮小しながらも、小中学生を対象とする「サイエンスセミナー」が実施されました。私事で恐縮ですが、「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」を開催しました。イベント現場での感染予防対策にも、いづらか慣れてきたように思います。昨年度と比べれば、さまざまな企画が行えるようになったと感じます。

このような対面式イベントを通じて、参加してくれた小中高生が目撃させて実験や講義に取り組んでいる姿を見てきました。知的な好奇心を持って自分の目や体でさまざまな事象を確認すること、実験の面白さや楽しさがあると思わず、確かに、スマホの中には欲しい情報が何でも詰まっているかもしれません。それでも、百聞は一見に如かず(Seeing is believing)。文系、理系を問わず、実際に見聞きすることや触れることの大切さは言うまでもありません。

この原稿を書いている9月初旬、行動制限の

ないお盆休みを終えて、もうすぐ秋学期が始まろうとしています。いまだ第7波の影響がくすぶっています。最近のコロナ禍での過ごし方は、以前と大きく変わったように思います。今後、学内イベントに限らず、さまざまな行事が元の対面式に戻されることでしょうか。学生の皆さんには、いろいろな物事に関心を持ち、実際に自分自身でしっかり見聞きしてほしいと思います。年末年始にかけて、充実した時間を過ごしてくれることを願っています。

(環境都市工学部 村山憲弘教授)

Attention 大学からの重要なお知らせ

試験対策をしっかりと立て、1年間を有意義な結果で締めくくりましょう。

「定期試験(筆記試験)」「到達度の確認(筆記による学力確認)」の注意事項・受験心得

① 学生証は必需品！

学生証がない場合は、試験を受験できません。

- 紛失した場合：再発行の手続きを。教務センター、または各キャンパス事務室にて。
- 試験当日に忘れた場合：「受験許可証」の発行を。教務センター・各学舎授業支援ステーション、または各キャンパス事務室にて。

② 遅刻は厳禁！

授業も試験も遅刻は厳禁。受験できない場合もあります。また、交通機関の遅延など、不測の事態にも対応できるよう、早めの通学を心掛けてください。

③ 「試験システム」をチェック！

インフォメーションシステム／履修・試験・成績関係より確認することができます。通常授業と曜日や教室が異なったり、同じ科目でも教室が分かれている場合があります。事前に「試験システム」の確認を忘れずに。

- 学籍番号・氏名を記入するため、ボールペンは必須です。(ただし、消せるボールペンは使用不可)
- 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等のウェアラブルデバイスは時計として使用できません。
- マークシートへの学籍番号コードの記入方法について、必ず「試験システム」で事前に確認してください。

④ 不正行為には厳正に対処！

不正行為をした場合は、秋学期試験ですでに受験した科目は全て無効になり、残りの科目も一切受験できません。また、答案の持ち帰り、故意に学籍番号・氏名を偽った場合も不正行為と見なされます。

⑤ 病気など正当な理由で受験できない場合は…医師の診断書など証明書がある場合は、「追試験」・「到達度の確認に相当する学力確認」を受けることができます(1科目につき、受験料 1,000円)。教務センター、または各キャンパス事務室で手続きしてください。

⑥ 成績発表の日時・確認方法

インフォメーションシステムで発表します。詳細は「試験システム」で確認してください。

関大トピックス

ボランティアの一步を踏み出そう！

関西大学ボランティアセンターでは、春学期に続き、秋学期もボランティアWEEKを開催しました。

期間は10月10日～16日の1週間で、集中的に9種類のボランティア体験ツアーやボランティアに関する講座を実施。この間、延べ約100人の学生が、ボランティア活動を通して大学生活の新たな一步を踏み出しました。

10月16日に行った明治大学・法政大学・関西大学の三大学連携事業「琵琶湖ツーリズム!」では、本学と法政大学の学生が、滋賀県長浜市の漁場で、琵琶湖に生息している特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」の駆除活動を行いました。この植物は繁殖力が非常に旺盛で、琵琶湖の生態系だけでなく地域の生活へも被害を及ぼしており、学生たちは実践を通して環境保全について学びました。参加者は「初めて特定外来生物の駆除を行いました。駆除する作業がこんなに大変だとは思いませんでした。参加して初めて影響の大きさなどを実感することが多く、大変勉強になりました。また、活動を通して他大学の学生とも交流することができ、とても楽しかったです」との感想を述べていました。

♪ 音楽を楽しもう -12月開催の演奏会

年末にかけて文化会の各クラブは一年の集大成となる発表会を予定しています。

今回紹介する発表会は、約半世紀もの歴史のある演奏会です。師走のひとつき、心に芸術を楽しむゆとりを持って会場を訪れてみてはいかがでしょうか。

混声合唱団ひびき 第54回定期演奏会

12/11(日) 16:30開演(ドーンセンターホール)



良い演奏ができるよう団員一同頑張りますので、ぜひいらしてください。伊藤有香(文3)

混声合唱団[葦] 第46回定期演奏会

12/17(土) 17:00開演(KUシンフォニーホール)



3年ぶりに有観客で開催いたします。一年の集大成をぜひ皆さんに見ていただきたいです。三好晴日(経3)

グリークラブ 第63回定期演奏会

12/25(日) 15:00開演(柏原市民文化会館リビエルホール)



12月25日に定期演奏会を実施します！入場料無料なのでぜひぜひお越しください。谷口奨(環境都市工4)

10月 ボランティアWEEK期間中に行われた活動

- 10(月祝) 非常食配布活動
- 11(火) ボラcafé(防災)、下校見守り活動(～14日) ▶ 
- 12(水) 献血呼びかけボランティア、避難所運営疑似体験 ▶ 
- 13(木) 関大クリーン大作戦～関大前の交流の輪を広げよう!～、ボラcafé(動物愛護)
- 14(金) 2022ボランティア新企画募集～あなたの想いを伝えよう～(結果発表)
- 15(土) 関大クリーン大作戦～千里山キャンパス周辺の清掃～
- 16(日) 琵琶湖ツーリズム!～大学生で考える環境ボランティアの未来2022(実践編)～ ▶ 

関大防災Day2022を開催

10月20日に全キャンパスおよび東京センターで、本学独自の防災啓発行事「関大防災Day2022～広がれ! みんなの安全・安心!～」を開催しました。

当日行われた「地震避難訓練」は、授業中にマグニチュード7.6の上町断層直下地震が発生したと想定し、学生、生徒、園児および教職員の避難から誘導、安否確認に至るまでを「地震対応マニュアル」に基づき実施。安否確認シートと個人伝言などを併用して安否確認訓練も同時に行いました。その他にも、地震の揺れを体験する起震車体験、水没車からの脱出体験、千里山キャンパス備蓄倉庫見学ツアーなど、さまざまなイベントを開催して、学生、教職員をはじめ多くの地域住民が、「防災」に対する意識を高める機会となりました。

よもやまばなし
関大人 四方山話 ◆「理想の自分」になるために

キャリアセンター事務グループ 春木 成仁



学生の皆さんに質問です。「あなたの夢は何ですか?」。すぐに答えられる人もいれば、つい身構えてしまう人も少なくないのではないかと思います。ある程度大きな理想のことを「夢」というと思いますが、「夢を見つける」と言われてもそんなに簡単ではないですね。私は大きな「夢」に限らず、例えば「アルバイトで昨日よりも大きな声で接客して先輩に褒められた」「おかずを一品減らしてダイエットに成功した」など、身近なことでも目標をもって努力している人の姿は輝いていると思います。そんな「昨日よりも「良い自分」になる

うとがんばっている」皆さんを支援するために、我々「大学事務職員」がいます。

例えば私が勤務しているキャリアセンターでは、就職・進路に関する相談対応やセミナーの実施だけではなく、1～2年次生から将来を考えるための支援など、さまざまなサポートを展開しています。大学生生活で不安や悩みがあれば、キャリアセンターに限らず、最寄りの事務室を気軽に訪ねてください。皆さんの思う理想についてお話できることを楽しみにしています。

編集後記

12月号の誌上教室は「情報セキュリティ」をテーマに取り上げました。近年では、オンライン授業が増え、これまで以上にスマートフォンやパソコンが学生生活に欠かせないものとなっています。パスワード管理を怠ることなく、さまざまなサービスを安全に使用してもらえたらと思います。ITセンター作成の「情報リテラシー向上のための動画コンテンツ」には、具体的な事例を題材に、リスク対策などを学べる動画が多数公開されていますので、学生の皆さんにもぜひ視聴していただきたいです。(広報課 島田純)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2022年12月1日

発行:関西大学広報委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

電話:06-6368-1121(大代表)

関西大学は2022年に大学昇格100年を迎えました

感染拡大予防策を講じた上で、取材や制作を行っています。